

平成 22 年 12 月 17 日

各 位

本店所在地 東京都渋谷区渋谷二丁目 1 番 1 号  
 会社名 株式会社アイレップ  
 代表者名 代表取締役社長 紺野 俊介  
 (JASDAQ・コード 2132)  
 問合せ先 常務取締役管理本部長 室井 智有  
 電話番号 03-5464-3398 (代)

## 平成 23 年 9 月期業績予想および期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等をふまえ、平成 22 年 11 月 12 日に発表した平成 22 年 9 月期決算短信において、未定としておりました平成 23 年 9 月期（平成 22 年 10 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日）の業績予想及び期末配当予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### I. 業績予想の修正

##### 1 平成 23 年 9 月期通期・第 2 四半期累計期間の連結業績予想数値の修正

###### (1) 通期（平成 22 年 10 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日）

(単位：百万円，%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想	—	—	—	—	円 銭 —
今 回 修 正 予 想	21,154	534	538	295	10,745.85
(ご参考) 前期実績（平成 22 年 9 月期）	11,531	407	405	172	6,397.59

###### (2) 第 2 四半期累計期間（平成 22 年 10 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）

(単位：百万円，%)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり四半期純利益
前 回 発 表 予 想	—	—	—	—	円 銭 —
今 回 修 正 予 想	9,392	258	259	143	5,224.07
(ご参考) 前期実績（平成 22 年 9 月期）	5,399	179	180	67	2,487.28

(注) 上記予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

##### 2 平成 23 年 9 月期通期・第 2 四半期累計期間の個別業績予想数値の修正

###### (1) 通期（平成 22 年 10 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日）

(単位：百万円，%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想	—	—	—	—	円 銭 —
今回修正予想	13,490	502	507	276	10,058.24
(ご参考) 前期実績 (平成22年9月期)	11,516	398	409	193	7,160.87

(2) 第2四半期累計期間 (平成22年10月1日～平成23年3月31日)

(単位：百万円，%)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想	—	—	—	—	円 銭 —
今回修正予想	6,904	249	252	138	5,053.67
(ご参考) 前期実績 (平成22年9月期)	5,386	171	177	81	3,023.87

(注) 上記予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

### 3 修正の理由

当期 (平成23年9月期) の業績予想につきましては、平成22年10月27日に公表いたしました当社普通株式及び新株予約権の公開買付けの状況に大きく左右されることから不確定要素が大きいと見られ、前回発表時において公表を見合わせておりました。今回、デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社 (以下「公開買付者」といいます。) による当社普通株式及び新株予約権の公開買付けが成立したこと及び当該公開買付けの成立を条件として株式会社レリバンシー・プラスを当社の完全子会社とすることを受け、これらが当期の連結業績に与える影響を精査いたしました。

当期以降も成長が続くと予想される SEM 市場を中心としたインターネット広告の市場環境において、グループ企業間での連携強化とシナジーの活用により競争力を高め、当社は「デジタルマーケティングエージェンシー」として「デジタルマーケティング領域」において、モバイル関連やソーシャルメディア領域など幅広く、総合的にクライアントとのパートナーシップを構築して参る所存であります。

こうした拡大戦略により、個別業績の売上高の増加を見込むとともに、連結業績における売上高は、上記子会社化による影響を予想しております。利益については、売上高増加の影響のほか、事業シナジーの追求と管理費用削減などを考慮し、上記のとおり公表いたします。

## II. 配当予想の修正

### 1 修正の内容

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (平成22年11月12日発表)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
今回修正予想	0.00	1,500.00	1,500.00
当期実績	—	—	—

前期（平成 22 年 9 月期）実績	0.00	1,500.00	1,500.00
--------------------	------	----------	----------

## 2 修正の理由

当社は、環境変化の激しいインターネット広告業界においては内部留保の充実が重要であると認識しておりますが、株主への利益還元についても重要な経営課題と認識しております。

今後も、経営成績及び財政状態を勘案し、内部留保とのバランスを図りながら、株主に対する利益還元を検討していく所存であり、当期（平成 23 年 9 月期）の年間配当は、前期に引き続き、1 株につき 1,500 円（期末配当：1,500 円）を予定しております。

なお、当社は定款において期末日を基準日と定めておりますが、平成 22 年 10 月 27 日に公表いたしました当社普通株式及び新株予約権の公開買付けの状況に大きく左右されることから不確定要素が大きいため、前回発表時において公表を見合わせておりました。今回、公開買付者による当社普通株式及び新株予約権の公開買付けが成立したこと及び当該公開買付けの成立を条件として株式会社レリバンシー・プラスを当社の完全子会社とすることを受け、これらが当期の業績に与える影響を精査いたしましたので、上記のとおり公表いたします。

以 上